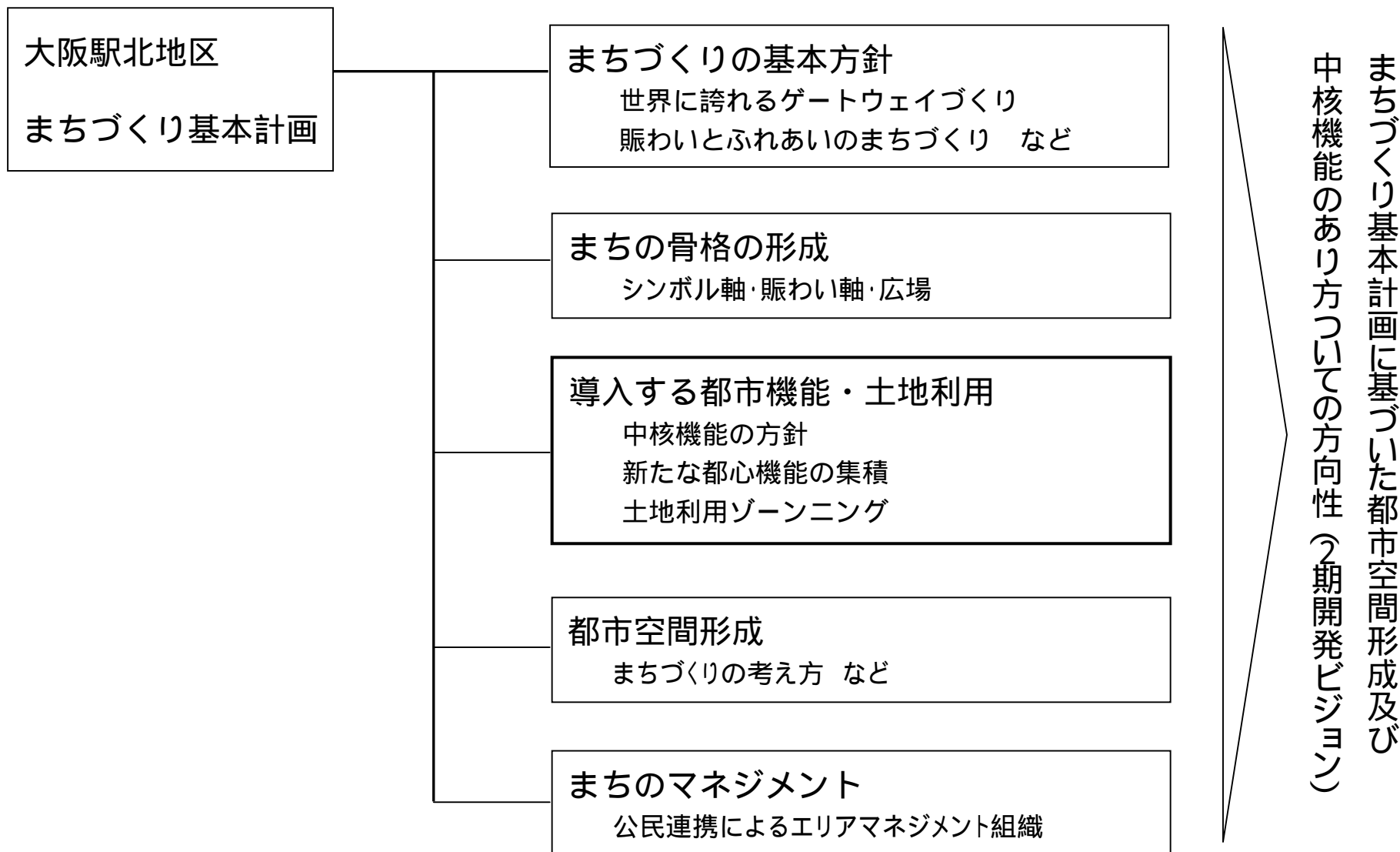


# 2 期 開 発 に 向 け て

大 阪 市

平成20年4月18日

# まちづくり基本計画の実現に向けた開発ビジョンについて



# 基本計画で示されている土地利用ゾーニング

## < 基本計画における2期の内容 (例示) >

## < 基本計画における土地利用ゾーニングの考え方 >

- ・緑地と一体となり自然に触れ合うことができる住宅や生活支援型の商業施設
- ・地区周辺施設とも連携した高度医療施設や住宅等

- ・緑豊かな都市環境に囲まれたオフィス・ホテル・商業施設
- ・外国人ビジネスマンの居住ニーズにも対応した住宅や生活支援施設等

- ・大学・大学院、同サテライト等の国際的な研究・教育施設やそれらに関連した業務施設
- ・質の高い専門店、コンセプトショップ等

- ・国際的・広域的な業務施設
- ・国際水準の劇場、ミュージアム、コンベンション施設
- ・文化・エンターテインメント、メディア関連施設等

### < 2期開発区域 >

- やすらぎのゾーン**
- ・緑に囲まれ、静寂に包まれた都心型住宅や医療関連施設等

- ゆとりのゾーン**
- ・ゆとりある空間を形成
  - ・オフィス、ホテル、住宅等

- ナレッジ・キャピタル(2)**
- ・ナレッジ・キャピタル機能の拡充(文化・芸術含む)
  - ・大学、大学院のサテライト等

- ひろがりのゾーン**
- ・国際的なビジネス拠点、広域防災や広域行政等の中枢機能
  - ・文化、エンターテインメント、メディア等



# 2期開発ビジョンの策定に向けた検討の視点(案)

## 検討の背景

### 先行開発区域の開発の進展

ナレッジ・キャピタル・コア  
施設入居希望者の募集  
開発事業者の決定  
都市計画決定

### 地区周辺開発の動向

社会・経済のマクロの動向変化  
都市機能の集積  
など

### 基本計画の着実な実現

時代潮流の変化や、周辺開発の進展などを踏まえつつ、基本計画で2期に期待されているものを着実に実現していく

### 先行開発の点検と2期への波及

先行開発の成果を点検しながら2期開発へと波及させていく

2期開発の実現に向けて、開発の目玉となる中核機能の導入と良好な都市空間形成を進めるため、関西の産・学・官が一丸となって取り組んでいく必要があり、そのために明確な2期開発ビジョンが必要

## 2期開発ビジョンの策定

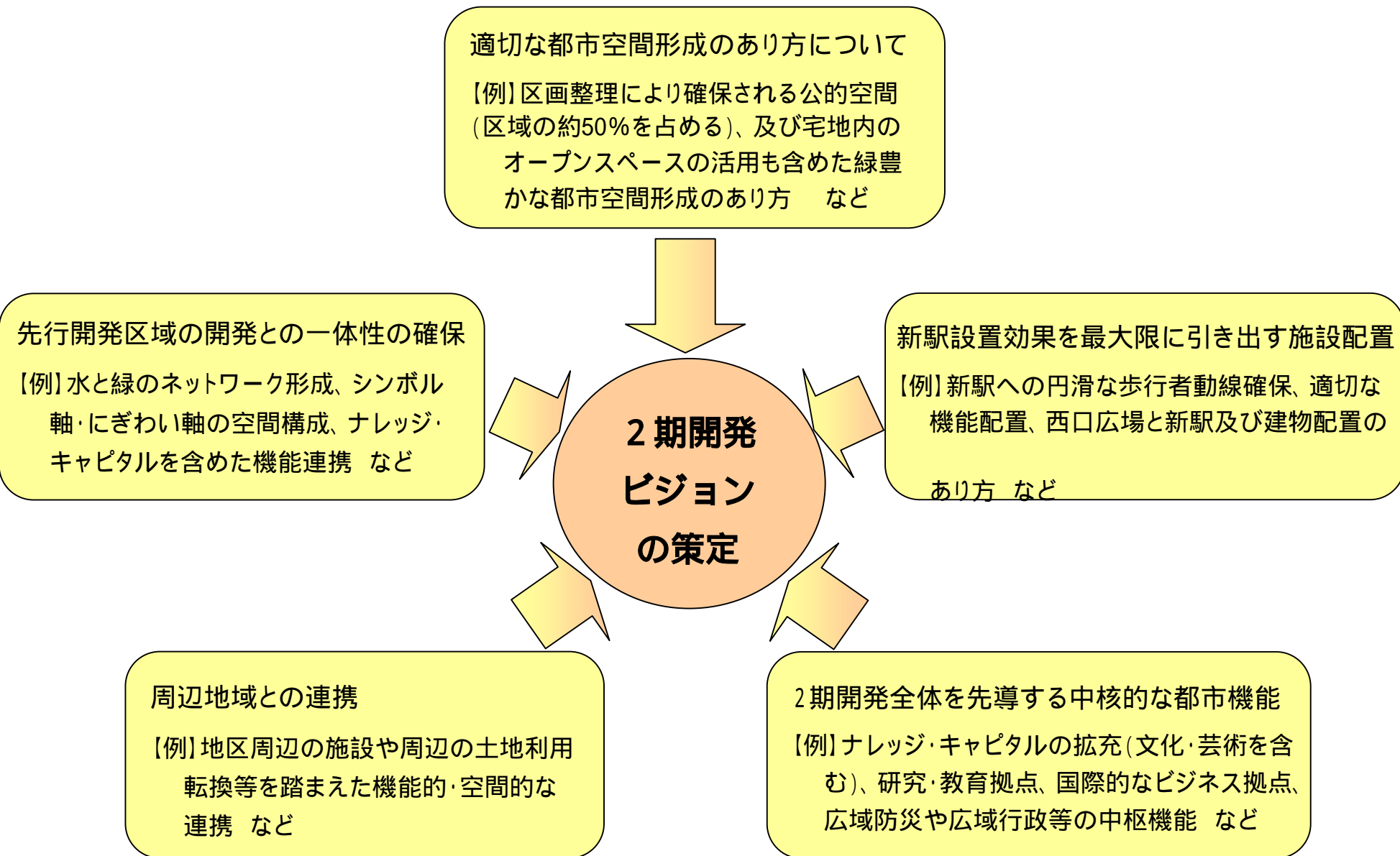
### 都市空間形成の検討

道路・広場等の公共空間と宅地内空間の連携による良好な都市空間形成のあり方を検討する

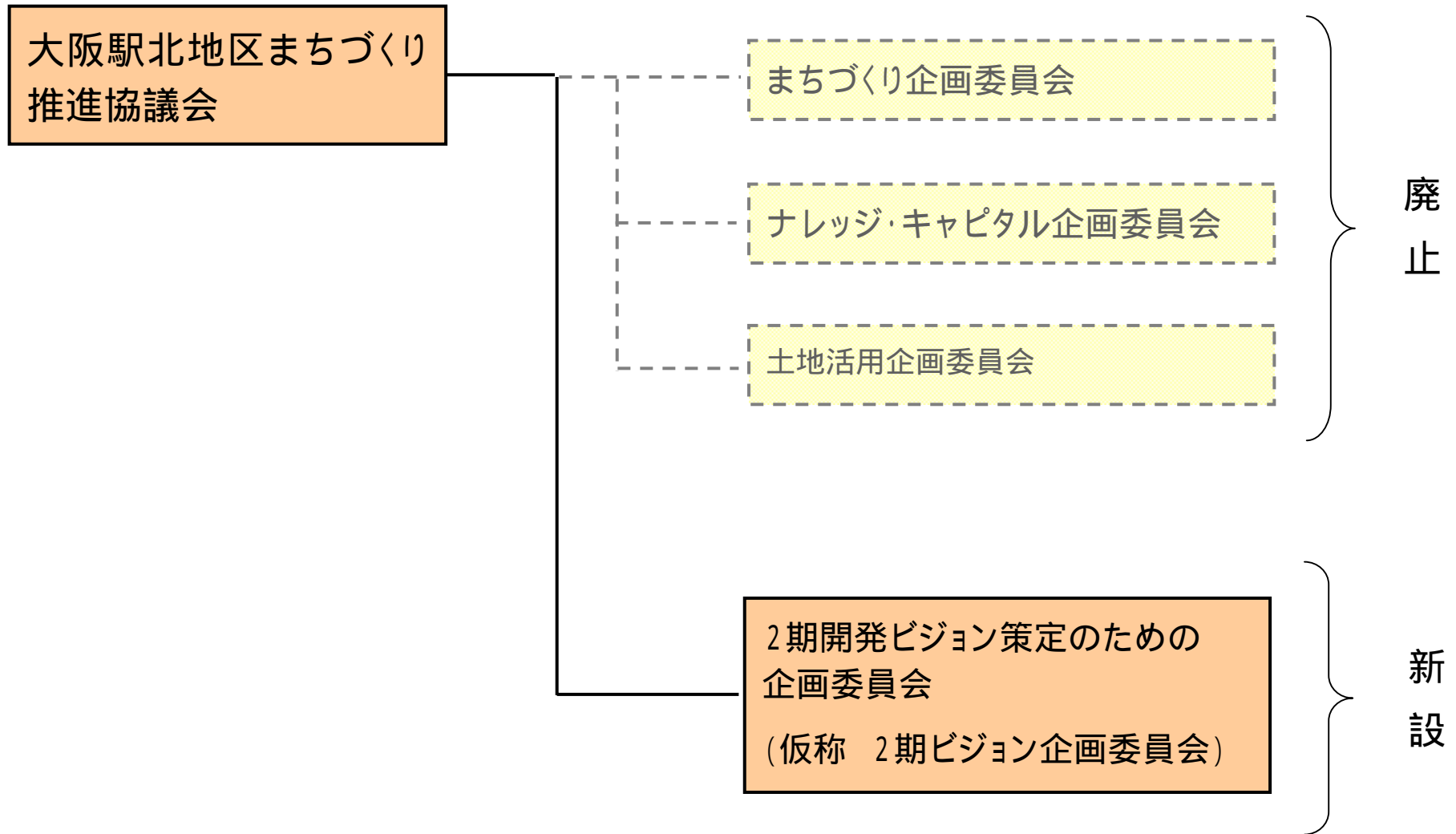
### 中核機能の検討

2期開発全体を先導する中核的な都市機能を検討する

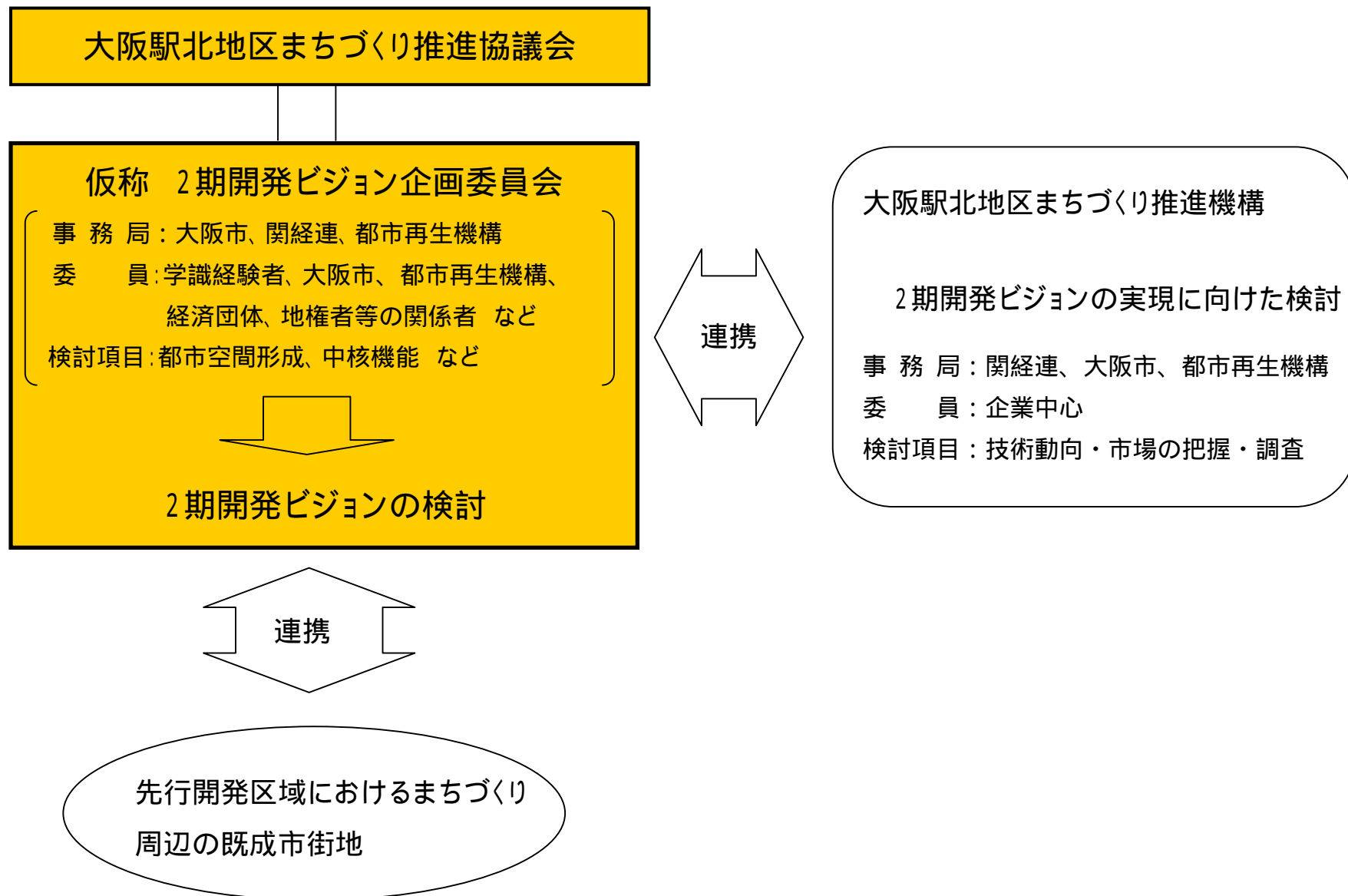
## 2期開発ビジョンの策定に向けた検討の視点(案)



## 2期開発ビジョン策定のための企画委員会について(案)



# 2期開発ビジョンの策定に向けた検討体制(案)



# 2期開発の実現に向けた取り組み(イメージ)

